

広島県内で発生する廃棄物・解体工事は「ダイイチ企業」にお任せ下さい。

# ダイイチタイムス

ダイイチタイムス 第11号  
平成23年 8月発行



ダイイチ企業代表の権軒響美です。いつも、本当にありがとうございます。夏の花と言えば、ひまわりです。ひまわりは朝は東を向き、夕方には西を向き、夜明け前には再び東をむき、太陽を追いかけて成長することから「日廻り」と名付けられています。ひまわりには、土壌中の放射性セシウム等を根から吸収する性質があることから、福島県では官民一体となった「ひまわり作戦」が進められています。広い地域を黄色のひまわり畑にし、復興の象徴として観光客が戻ってくることを目指されています。燦々と陽を浴びるひまわりに大きな希望を感じます。

## 第3回経営計画発表会



報告が遅くなりましたが、平成23年4月10日(日)にホテルプロヴァンス21で第3回経営計画発表会が開催されました。今年も各部門それぞれの発表がありましたが、去年の目標よりさらに目標を高く持ち、今年も成長していこうとする気持ちが伝わってきました。(文責 仁方越 祐輔)



## ダイイチファームの野菜たち

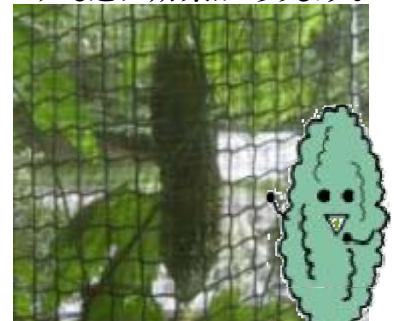


みずみずしい夏野菜たち♪カロチン、ビタミンC、Eなどを多く含み、夏バテなどに効果があります。



たわわに実をつけたプチトマト

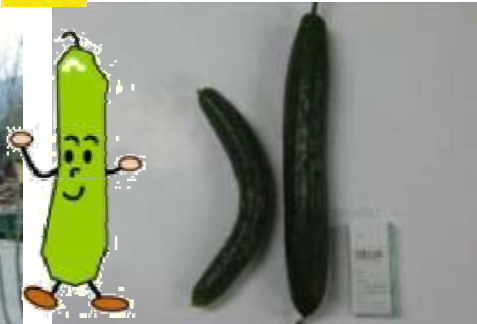
新鮮野菜



ゴーヤもあります。



今年はキュウリが豊作です♪朝、もぎたては新鮮で美味しいです



こんなに大きくなりました!



## 処理業者と委託契約

### ○委託契約にあたって確認すること○

処理業者と委託契約を結ぶにあたっては、相手の業者が都道府県知事等(政令市等)の許可を受けているかどうか、委託する産業廃棄物の取り扱いが許可を受けている範囲かどうか、処理基準を満たしているかどうかなどを確認する必要があります。

これらは委託する業者の「産業廃棄物処理業許可」で確認できます。例えば、取り扱うことのできない廃棄物の処理を委託したり、処理能力が不十分な業者に委託してしまうと罰則(委託基準違反)を受けます。

### ○重点的な確認事項○

①都道府県知事等(政令市など)の許可を受けているかどうか(許可証にて確認)

②委託する内容が許可内容とあっている事(許可証にて確認)

③処理基準を満たしている事(許可証及び処分場を直接見て確認)

### ○委託契約にあたって注意すること○

●委託契約書には許可証の添付が必要となります。排出事業者様が収集運搬業者や処分業者と委託契約を結ぶ場合、委託契約書に「産業廃棄物処理業許可証」の写しを添付することが義務づけられています。添付をされていない場合は、即座に業者に請求して下さい。

●委託契約書には最終処分にかかわる項目を記載しなければなりません。処分業者との委託契約書には契約の段階においても、排出事業者様が最終処分の場所等を予め把握できるように、契約書に下記の項目を記載することが義務づけられています。

- ・最終処分を行う場所の所在地
- ・最終処分の方法
- ・最終処分を行う施設の処理能力

委託契約書の様式は(社)全国産業廃棄物連合会のホームページからダウンロードできます。

<http://www.zensanpairen.or.jp>

ご不明な点などがございましたら、弊社までご連絡をいただければと思います。次回はマニフェストの義務と罰則についてお話をさせていただきます。

(文責 木船 博登)



## 産業廃棄物情勢 ～その3

今も尚、余震が続く東日本... 大震災で発生した廃棄物は2500万トンになると言われています。弊社の2010年度産業廃棄物中間処理量が約2万トン、実に1250年分の量です。想像がつきません。早期復旧、復興が求められる中、法律の規制緩和や、各自治体による特例措置等、準備は着々と進んでいるようですが、冒頭申しましたように、2500万トンと言う莫大な廃棄物を処理するには、相当な時間と処理施設を要する事は間違いありません。

5月に環境省が発表した「東日本大震災に係る災害廃棄物の処理指針」には、建物、家電、車、船舶、危険物(PCBや石綿)、有機汚泥等の処理フローが記載されていました。それに伴い、岩手県では太平洋セメントによる可燃性災害廃棄物の焼却処理が6/22開始されました。別の2ヵ所でも受け入れ準備が進められているようで、日量300～400tの処理が可能になるそうです。

一方、放射性物質に汚染した災害廃棄物について環境省は、基準を満たした施設での可燃物の焼却処理を可能とし、焼却灰や不燃物の放射性セシウム濃度が8000Bq/kg以下の場合、最終処分場に埋め立て可能と判断したようですが、課題はまだ続きです。さて、弊社の近況ですが6月に入り建設系廃棄物の発生量が減少してきました。ここにきて震災直後の資材不足や、自粛ムードによる買い控え等の影響が産廃業界に出始めたように思います。続きは、また次回にて掲載させていただきます。

(文責 長谷川 俊道)

## わいわい Staff紹介

こんにちは！収集運搬チームの坂本です。現場の皆様「また来てもらいたい！」と、思っていただけのように頑張りますのでよろしくお願ひ致します。



名前:坂本 丈 所属:収集運搬チーム 年齢:28歳  
趣味:音楽鑑賞&釣り 特技:車の運転



## ISO14001 認証取得

DAIICHI 有限会社 **ダイイチ企業**

〒739-1521 広島市安佐北区白木町三田字小椿1521-3

Tel 082-829-1270 Fax 082-829-1283

URL : <http://www.daiichi-g.com>,

E-mail: [h.kifune@daiichi-kigyo.co.jp](mailto:h.kifune@daiichi-kigyo.co.jp)

営業時間:AM8:00～PM:5:00 日祝定休

設立年月日 昭和62年7月8日 社員数:21名 車輛台数18台



### ★編集後記★

こんにちは工場長の長谷川です。いよいよ夏本番です。今年も厳しい猛暑が続きます。工場の水不足が心配です(弊社は井戸水なので...) いやいやそれよりも、皆の熱中症が心配ですが、そこは弊社の強み全員力と熱中飴、水分補給で乗り切っ

